

川崎市認定保育園
 経営者・管理者 各位

川崎市認定保育園協議会
 会長 本間 哲也
 副会長 森田 博史

川崎市認定保育園 臨時総会議事録

1. 日程	平成 23 年 2 月 10 日 (木)
2. 場所	てくのかわさき(川崎市生活文化会館)
3. 出席者	カ斯塔ッチ・ちびっこハウス・ぶどうの実・原保育園・太陽の子・等々力保育園・ちぐさ保育園・すきっぷ・馬本保育所・可愛ベビーホーム・東百合丘保育園・ウパウパハウス・エンジェルキッズ川崎園・ベビーチャイルドランド・貝塚保育園・クリスチャンベビーC・マミークラブ小杉・ちびっこランド新城園 たつこの共同保育所・みつばち保育園・青い鳥・ちびっこランド宿河原園
4. 時間	19 時 00 分 ~ 20 時 30 分
5. 議題	内 容
議長・進行	上田祐子(子育て共同センター「すきっぷ」)
川崎市認定保育園 創立40周年記念 パーティー	1 開催主旨説明及び収支報告 (プロジェクターにて当時の模様を投影)
川崎市認定保育園 フェスティバル	1 開催主旨説明及び収支報告 (プロジェクターにて当時の模様を投影) 2 決定事項 a. 今後も継続する。 b. 今後における開催日の日程は、毎年11月第一土曜日とする。 第2回の開催日は、平成23年度は11月5日 土曜日。 (雨天の場合は1週間後) 3 備考 a. 第1回目の反省を踏まえ事前準備等に万全を期す。 b. 臨時総会参加園(役員園は除く)より、協力する旨の申し出あり。
冊子について	1 製作主旨説明及び収支報告 2 決定事項 a. 冊子の常置分(区役所等)は傷み状態に応じて定期的に交換するなどの管理体制を整備する。 b. 各園の地域に必要と思われる施設や店舗に常置して貰う。 その際は役員に連絡、必要冊数を申し出る。 例) 医療機関、子ども文化センター、自主サークル、不動産会社など。 3 備考 a. 現在、主に区役所・こども支援センターに配布。 今後の主な配布予定は次のとおり。 (2月23日、市長をはじめ副市長・局長及び主だった市職員(幹部) 2月24日、保育課及び市議会議員(63名) b. 平成23年度の配布数は1,000冊を使用予定。残数については3年間を目途に使用。 c. 上質な冊子なので有効利用する。

<p>懇談会について (市・保育課)</p>	<p>1 平成23年2月24日に行われる懇談会の質疑項目についての報告</p> <p>2 質問事項 a. 新設される認可保育園は1歳以上の子どもを受け入れるため、0歳の子どもの入園希望者が増えている。そのため保育士の確保及び補充等に関わるコストの問題。</p> <p>3 備考 a. 上記の問題について保育課の考えを聞く。</p>
<p>保育研修</p>	<p>1 研修における認定保育園としての目的説明。</p> <p>2 平成23年2月28日に行う研修会の内容説明。 a. 講師 : 山下晶子氏(中有馬保育園園長) b. 主な研修内容 : 保育に密接な記録の重要性と書き方。</p>
<p>今後の活動 (仮案)</p>	<p>1 仮案としての活動案を提示 (総会にて正式に活動案を提示致します)</p>
<p>協議会役員 の活動</p>	<p>1 平成22年度(平成23年1月31日現在)の役員会の実施日及び内容などの報告。</p>
<p>会長の言葉</p>	<p>認定保育園は地域に根差し特色をもった健全な園であり、質の高い保育を実践していくことなどが地域住民の方々から支援され利用者増につながるものと思います。 協議会では保育士のスキル向上に向けた研修会を実施、そして認定保育園の安定した運営に向け、行政との折衝、交渉をして参ります。</p>